

平成28年度八百津町予算 人口減少への対応と魅力あるまちづくり

八百津町の平成28年度一般会計・特別会計予算が3月定例議会で可決されました。

今年度は「人口減少への対応と魅力あるまちづくり」を重点方針として予算を編成しました。町民一人ひとりが「八百津町」に魅力を感じ、未来への希望と活力を創造し、次世代へ「つなぎ・つながる」まちづくりの実現を目指します。

(金額の表記は万円未満四捨五入しています)

会計の区分		平成28年度予算額	平成27年度予算額	増減率 (%)
一 般 会 計		61億8,000万円	58億0,000万円	6.6
特 別 会 計	国民健康保険	16億7,500万円	16億4,660万円	1.7
	後期高齢者医療	1億6,600万円	1億6,450万円	0.9
	介護保険	12億0,200万円	12億5,200万円	△ 4.0
	簡易水道事業	4億7,660万円	1億4,980万円	218.2
	公共下水道事業	3億9,830万円	3億8,180万円	4.3
	農業集落排水事業	8,150万円	8,670万円	△ 6.0
企業会計	水道事業	3億5,421万円	4億0,368万円	△ 12.3
合 計		105億3,361万円	98億8,508万円	6.6

一般会計歳入

年間に入ってくる見込みのお金。税金や国からの地方交付税、補助金などが代表的なものです。

町税を町民1人あたりに換算すると… (H28.4.1現在の人口11,534人)		
121,159円		
内 訳	固定資産税	63,564円
	町 民 税	50,685円
	たばこ税	4,075円
	軽自動車税	2,835円

【用語の解説】

- 自主財源
町の条例などに基づき自ら収入する財源
- 依存財源
主に国や県から交付される財源
- 地方交付税
国から財政力に応じて交付されるもの
- 繰入金
基金などから現金を取り崩して財源とするもの
- 繰越金
前年度余剰金のうち財源として予算化するもの
- 町債
事業などの財源として借り入れるもの(借金)

